

講座 25	日本における木彫像の展開				
	【定員】100名 【受講料】2年会員 11,150円 1年会員 12,550円 聴講生 16,730円				
	【美術】美術Ⅰ 【時間】 毎回10時30分～12時00分（計10回）				
概要	昨年度に引き続いて、日本における木彫像の展開の様相を概観する。昨年度は7世紀から9世紀にかけての時期を対象としたが、今年度は9世紀から12世紀を中心とした時期を対象とする。				
回	月/日（曜）	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/7(月)	高津市民館 大会議室	奈良・長谷寺の十一面観音立像をめぐって①	成城大学教授 岩佐 光晴	
2	4/14(月)		奈良・長谷寺の十一面観音立像をめぐって②		
3	5/12(月)		天台宗系統の木彫像（延暦寺・千手観音菩薩立像等）		
4	5/26(月)		真言宗系統の木彫像①（東寺講堂・壇上諸仏等）		
5	6/9(月)		真言宗系統の木彫像②（仁和寺・阿弥陀三尊像等）		
6	6/23(月)		10世紀の木彫像（六波羅蜜寺の木彫像等）		
7	7/14(月)		神仏習合と木彫像（薬師寺・八幡三神坐像等）		
8	7/28(月)		鉦彫（天台寺・聖観音菩薩立像等）		
9	8/4(月)		割矧造と寄木造（定朝作・平等院鳳凰堂・阿弥陀如来坐像等）		
10	8/25(月)		玉眼像の出現（運慶作・金剛峯寺・八大童子立像等）		